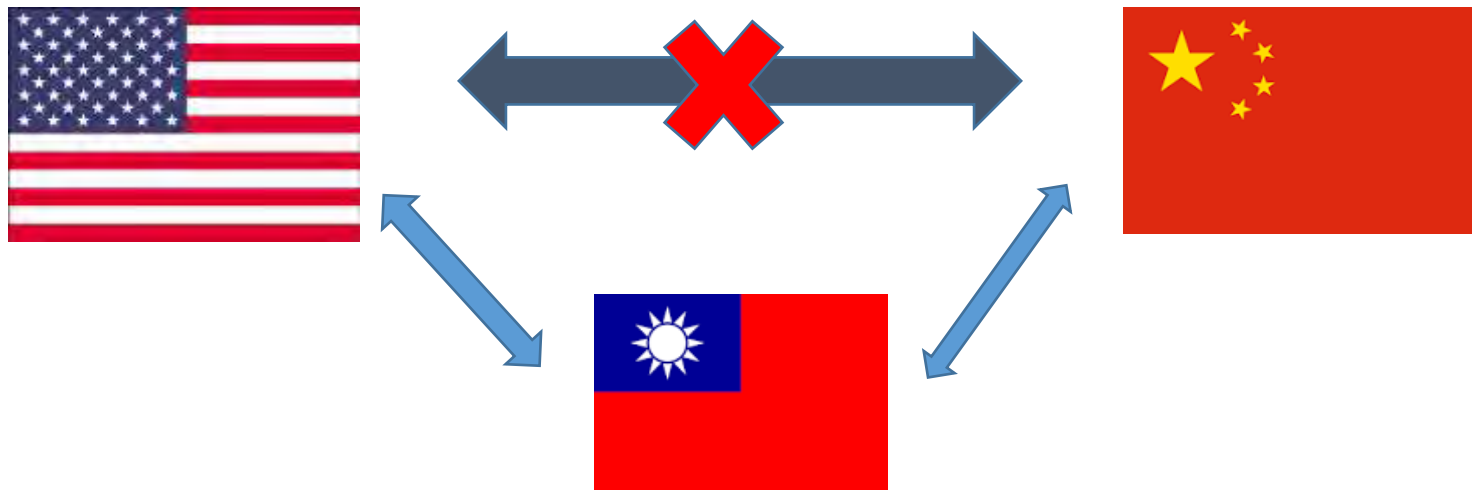


米中新冷戦のはざま どうなる？

～台湾問題を考える～



アジア研究会 10月定例会資料

2020年10月21日(水)

台湾 基本情報

- 人口： 2,359万人(2019年)
- 人口密度： 650人／
(日本336人、中国143人、韓国506人)
- 民族構成
 - 本省人: 福佬(ホーロー)人 73.5%
(明清代に移住、主に福建人)
 - 外省人: 7.5% [戦後中国から移住]
 - 客家人: 17.5% (清朝に移住、主に広東人)
[戦前から台湾居住]
 - 先住民族: 1.5%

台湾全圖



■定期発着地からの飛行時間(目安)

- ・札幌より:約4時間
- ・仙台より:約3時間35分
- ・東京より:約3時間30分
- ・名古屋より:約2時間50分
- ・小松より:約3時間
- ・大阪より:約2時間45分
- ・広島より:約2時間30分
- ・福岡より:約2時間15分
- ・宮崎より:約2時間30分
- ・那覇より:約1時間30分

澎湖県

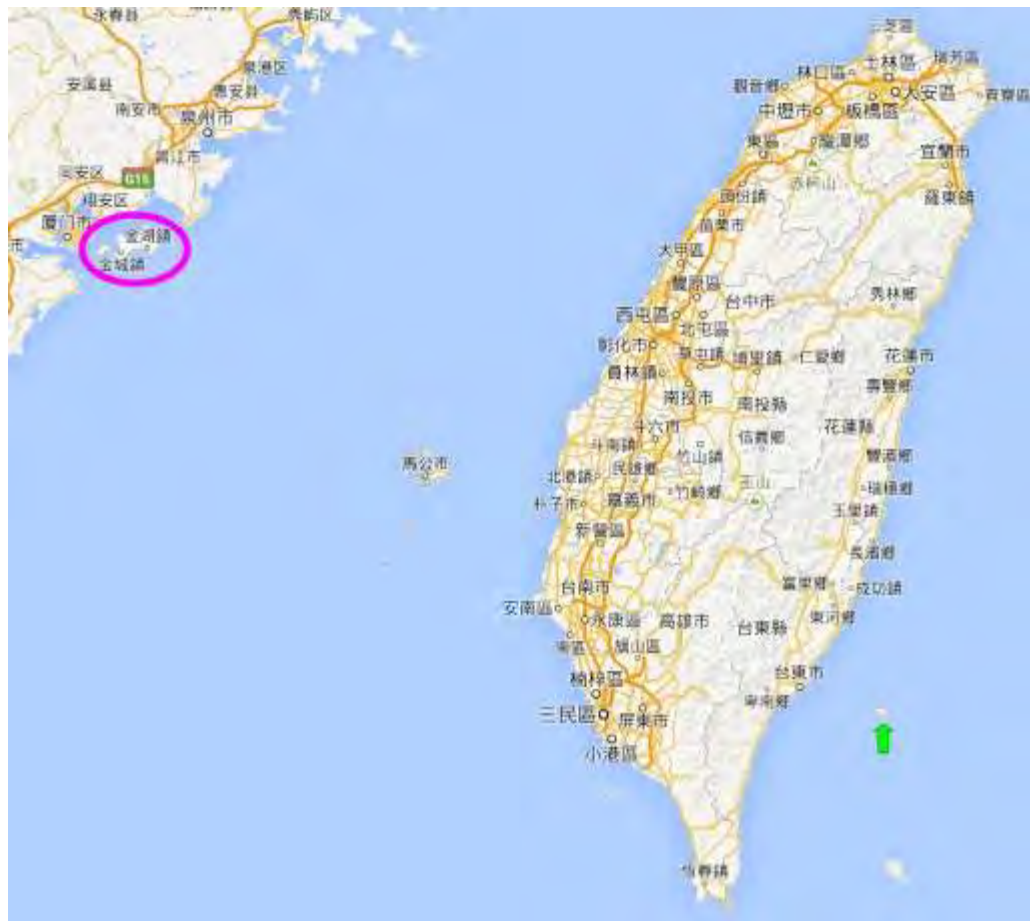


国道線路	県道線路
国 道	県 道
県 道	市 道
快速 道	山 道
幹 道	国際空港

中国行政地图



台湾海峡と金門島



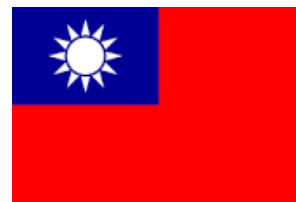
金門島の商店街

中国:福建省泉州市
台湾:金門県



中国外務省報道官の発言

(TV朝日 10月20日)



台湾の「偽国旗」(=台湾を国家と認めると誤解される)



HPで修正 「偽旗」



台湾総統選



(参考:韓国 朴槿恵大統領 64歳)

蔡英文氏 (民進党主席)
台北市生まれ、59歳

プライベート
独身。台北などでひとり暮らし。
趣味は猫(自宅に2匹)と読書

好物
毎朝のコーヒー、
チョコレート

学歴
台湾大法卒、
英ロンドン・スクール・
オブ・エコノミクス博士

職歴
政治大学教授、大陸
委員会主任委員(閣僚)、
行政院副院長(副首相)

A cartoon illustration of a woman with short black hair and glasses, wearing a brown suit. She is standing with her hands in her pockets. The illustration is positioned to the left of the text boxes.

(出典:日本経済新聞 2016/1/17)

中台対話を巡る歴史

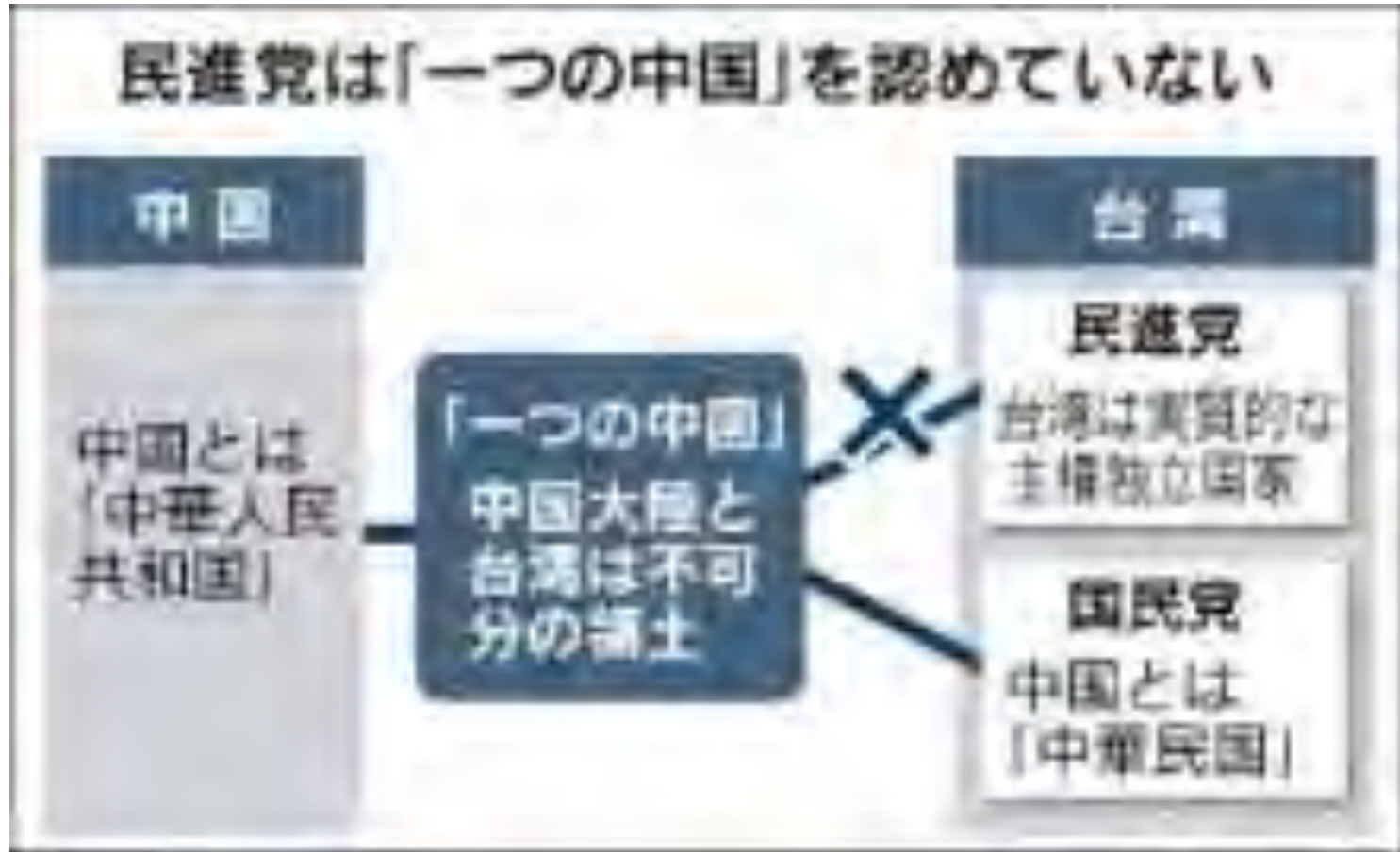
中台対話を巡る歴史(肩書きは当時)

1949年	中国共産党との内戦に敗れた中国国民党政権が台湾に渡り、中台が分断状態に
92年	中台の交流窓口機関が協議。「一つの中国」の原則を口頭で確認したとされる
93年	中台の交流窓口機関トップがシンガポールで初の会談
96年	初の総統直接選挙で国民党の李登輝政権が発足
2000年	台湾で初の政権交代。台湾独立を志向する民進党の陳水扁政権が誕生
08年	国民党の馬英九政権が誕生し、中台の窓口機関のトップ会談が10年ぶりに再開
12年	台湾の馬総統が再選
14年	中台当局が直接対話を開始
15年 11月	中国の習近平国家主席と台湾の馬英九総統がシンガポールで初の首脳会談
16年 1月	民進党の蔡英文氏が総統選で勝利
5月	蔡英文氏が総統に就任



(出典: 日本経済新聞 2016/1/17)

中国と台湾



民進党『戦いを畏れず、戦いを求めず』を原則

(出典: 日本経済新聞 2016/1/17)

アジア研究会

台湾人の意識調査

台湾人の民族意識(2016年3月14日の[聯合報](#))

- ・台湾人であり、中国人ではない=73%
- ・台湾人であり、中国人でもある=10%
- ・中国人であり、台湾人ではない=1%

20-29歳の若者の民族帰属意識について

- ・台湾人であり、中国人ではない=85%

政治大学選挙研究センターは1992からの台湾人/中国人意識調査

台湾人であり、中国人ではない

1992年=17.6%

1996年=24.1%

2000年=36.9%

2008年=48.4%

2016年=58.2%

2020年=67.0%



台湾周辺の海域や空域で中国軍の動きが活発化している。それでも台湾の世論調査では中国による台湾侵攻の可能性は「ない」と考える人が6割強に上がっていることが分かった。

(Record China 2018年4月)

台湾の現在の国際的地位に関して、「不満」だとした人は69.9%。「兩岸関係は外交関係より重要であり、中国側を刺激しないよう、国際的地位の向上に向けた努力をやめるべきだ」とする項目に「反対」と答えた人は65.6%に達し、「賛成」の人は23.5%にとどまった。

輸出入額の推移



*20年9月のみ速報値

財政部統計局発表

(NNA アジア 201008)

李登輝元総統 葬儀



【ワシントン時事】米 국무省は16日、19日に行われる台湾の李登輝元総統の告別式に、クラック国務次官（経済成長・エネルギー・環境担当）を派遣すると発表した。アザー厚生長官が8月に台湾を訪問し、蔡英文総統と会談したばかり。台湾との関係強化を続けるトランプ政権の姿勢に、中国が反発するのは必至だ。

台湾と国交のある国(19ヶ国)

中米： ベリーズ、エルサルバドル、ニカラグア、グアテマラ、
ホンジュラス

カリブ海： ハイチ、セントクリストファー・ネイビス、
セントルシア、セントビンセント・グレナディーン

南米： パラグアイ

オセアニア： キリバス、マーシャル諸島、ナウル、パラオ、
ソロモン諸島、ツバル

アフリカ： ブルキナファソ、スワジランド

欧州： バチカン (チェコ? 2020年9月)

**最近断交：ドミニカ共和国(2018年5月)、
パナマ(2017年6月)**

蔡英文演説

蔡英文総統が匂わせた「中国への対抗」と「アメリカへの接近」

(インターネットTVでの書き込み(現代ビジネス20201013))

【台湾側】

「天滅中共暴政必亡」(中国共産党は天が滅ぼし、暴政は必ず亡くなる)

「明年在南京看中華民國國慶」(来年は南京で中華民國の建国式典を見ようではないか＝南京はかつての中華民國の首都)

「戦狼外交的結果是反中民調」(中国の戦狼外交の結果が、反中の世論調査だ＝先週アメリカのピューリサーチセンターが発表した「中国が嫌いか?」という世論調査で、調査した14ヵ国中、1位の日本86%から14位のイタリア62%まで、すべての国で6割を上回った)

「台湾国万歳！」

「快点宣布独立」(早く独立を宣布しよう)

「国父登輝永垂不朽！」(国父である(台湾独立派の)李登輝元総統は永遠不朽である)

「習包子全人類公敵」(まんじゅう顔の習近平は全人類共通の敵だ)

【中国側】

「蔡英文病毒」

「假博士来了」（ニセ博士が来た＝蔡英文総統のイギリスで取得した博士号は偽物だという噂が出たことがあった）

「台湾国慶為什麼不用台語？」（台湾の建国記念日なのになぜ台湾語を用いないのか？＝文字を持たない台湾語への蔑視）

中国の問題

- ・香港「国家安全法」による**一国二制度の信頼性低下**
- ・民族問題をかかえる
 - －新疆ウイグル自治区(強制労働、イスラム文化排除)
 - －チベット自治区(チベット族圧迫)
 - －内蒙古自治区(モンゴル語廃止、漢語教育の強制)

⇒次の課題は「台湾」の統合

アメリカの問題

- ・米中貿易戦争 中国製品の輸入規制
(=中国の台湾企業は?)
- ・トランプ政権の次期大統領選への反中国アピール
- ・台湾への武器供与(F16戦闘機など)
- ・米艦船の台湾海峡通過
- ・国内での人種差別問題が深刻
- ・中国系国民の存在感

中国本土の有力台湾企業

- 鴻海精密 (スマホ、タブレットなど)
- 広達電脳 (パソコン)
- 明基電脳 (パソコン)
- 頂新集団 / 康師傅 (食品 / 即席めん、飲料)
- 統一集団 (食品 / 飲料ほか)
- 味元 (食品 / 調味料)
- 大成集団 (食品 / 鶏肉、飼料)
- 遠東集団 (百貨店)
- 郷林集団 (不動産)
- 遠雄集団 (不動産)

台湾の課題

- ・2020年1月 台湾総統選 蔡英文圧勝
民進党:反中国、一国二制度を拒否
国民党:親中国
- ・中国大陸での台湾企業の存在感(i-Phone部品など)
- ・中国観光客数の激減
- ・金門島の実効支配は維持できるか

- ・新型コロナウイルス対策の押さえ込み成功
⇒国際的な評価大

選択(アメリカ or 中国)